



かしわの

No 507 (3月号)
令和5年 2月28日
調布市立柏野小学校
校長 浅野 正臣

<http://www.chofu-schools.jp/kasiwano-sho> mail:kasiwano-sho@chofu-schools.jp

変化を楽しみながらともに進む

校長 浅野 正臣

あと1か月足らずで今年度も終わります。今年度も、感染症予防を常に意識しながらの学校運営となり、マスクの着用や、密を避けながらの学校行事を実施しました。しかし昨年度と違い、今年度は感染症予防対策を前提とした学校運営を実施することができました。かしわの発表会（運動・舞台）は、全校児童が一斉に集まることなく行事のねらいをどのように達成するかを考えて実施しました。全学年の参観はできませんでしたが、児童には他の学年の様子を参観する機会をつくることができました。

全校朝会は主にMe e t（映像）で行いました。集まる時間が短縮されるのですぐに1時間目の学習に取り組むことができます。また、文字の情報も見やすくできるなどのメリットがあることが分かりました。

このように、今まで取り組めなかったことに踏み出すことができたのは、この数年間の成果だと考えています。感染予防対策は徐々に解除されていくと思いますが、すべてを今まで通りに「戻す」のではなく、成果として実感できるものを今後も

続け「すすめる」ことも大切にしていきたいと考えています。

予防対策では、卒業式や入学式の際のマスク着用について変更があります。市の方針を受け対応を考え、児童の思い出に残る卒業式を第一に、ねらいを達成できる式の実施を児童や教職員と考えています。

ここ数年、様々な変化があり、卒業式に限らず私がイメージしている学校生活とは随分変わってきました。保護者や地域の皆様の中にもそのように感じられている方々がいらっしゃるのではないのでしょうか。

変わったといえば、卒業式を桜が開花する中で行うようになったのもいつのころからでしょう。

「変化」を楽しみながら受け入れて進んでいくことがこれから生きていくうえで大切になるのではないのでしょうか。

この一年間「変化」のなかで進んでいく柏野小学校にご理解とご協力をいただきありがとうございました。